



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年5月14日

上場会社名 株式会社ZOA 上場取引所 東
 コード番号 3375 URL <http://www.zoa.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊井 一史
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 安井 明宏 TEL 055-922-1975
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	9,523	2.7	486	13.6	493	13.4	327	10.2
2025年3月期	9,274	7.9	428	2.2	435	2.2	297	1.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	260.37	—	10.7	9.2	5.1
2025年3月期	236.65	—	10.5	8.0	4.6

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	5,279	3,186	60.4	2,532.17
2025年3月期	5,423	2,933	54.1	2,336.02

(参考) 自己資本 2026年3月期 3,186百万円 2025年3月期 2,933百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	427	△203	△394	1,075
2025年3月期	728	△67	△174	1,246

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00	87	29.6	3.1
2026年3月期	—	0.00	—	75.00	75.00	94	28.8	3.1
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	75.00	75.00		27.8	

3. 2027年3月期の業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,526	2.8	241	0.5	244	0.5	164	0.0	131.02
通期	9,700	1.9	497	2.2	503	2.0	340	3.8	270.18

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	1,454,000株	2025年3月期	1,454,000株
2026年3月期	195,567株	2025年3月期	198,167株
2026年3月期	1,257,621株	2025年3月期	1,255,057株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
売上原価明細書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等の注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報の注記)	13
(重要な後発事象の注記)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が見られたものの、物価上昇や為替変動の影響により、個人消費は慎重な動きが続く、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社が属する情報機器小売業界におきましては、Windows10のサポート終了によるパソコンの買い替え需要の高まりや、ゲーミングPC市場の拡大などにより需要の底堅さが見られた一方で、部材価格の上昇や価格競争の激化など、依然として厳しい事業環境が続きました。

このような状況下で当社のパソコン事業におきましては、Windows10のサポート終了に伴いパソコン本体の売上が大幅に増加しました。加えて、当社の強みでもありますサポートの受付件数も増加し、収益性も向上しております。

不動産事業においては、当事業年度においては小売事業に注力した影響もあり、前事業年度から販売件数が減少しました。当事業年度は来年度に向けた仕込み・調達の時期と位置付けて優良な販売物件の確保に努めました。

その他、不採算店舗の減損損失を9,249千円計上しております。

これらの結果、当事業年度の業績については、売上高9,523,533千円（前年同期比2.7%増）、経常利益493,367千円（前年同期比13.4%増）、当期純利益327,450千円（前年同期比10.2%増）となりました。

セグメント別の売上高は次のとおりであります。

1. 小売事業

小売事業の売上高は8,991,872千円（前年同期比6.5%増）、セグメント利益は428,145千円（前年同期比62.4%増）となりました。各事業の実績は次のとおりであります。

(パソコン事業)

パソコン事業の売上高は4,813,207千円（前年同期比5.7%増）となりました。

パソコン事業においては、Windows10のサポート終了に伴いパソコン本体の売上が大幅に増加しました。特に高性能で低価格なコストパフォーマンスの高いZOAオリジナルパソコンを展開し、多くのお客様にご購入をいただきました。一般的なパソコン本体よりも収益性が高く、利益増加に大きく貢献することができました。加えて、当社の強みでもありますサポートの添付もパソコン販売台数の6割を超えるお客様からご用命いただき、更なる収益の拡大に貢献しております。

その他、年末からメモリやSSDの急激な価格高騰を背景として、ゲーミングPCの需要が拡大し、売上高が増加しました。自社組み立てによるBTOモデルを展開し、市場の在庫が枯渇する中でも独自力を生かして在庫を確保するとともに、自社で製品化することで収益の向上にもつなげております。

(バイク事業)

バイク事業の売上高は159,444千円（前年同期比24.1%減）となりました。

バイク事業においては、店頭販売では品揃えに限界があるため、通信販売へ誘引しております。その影響により、通信販売におけるバイク用品の売上高は増加したものの、店頭でのバイク用品の売上高は減少傾向にあります。

(インターネット通信販売事業)

インターネット通信販売事業の売上高は4,019,220千円（前年同期比9.3%増）となりました。

インターネット通信販売事業においては、バイク用品の売上高が全体の半分程度を占めており、好調な実績を維持しております。加えて市場で在庫が枯渇していたメモリやグラフィックボードの組立パソコンパーツや取り扱いを強化した掃除機や電子レンジ等の家電製品が好調に推移しました。

2. 不動産事業

不動産事業の売上高は531,661千円（前年同期比36.0%減）、セグメント利益は58,325千円（前年同期比64.6%減）となりました。

不動産事業においては、販売件数が前事業年度の9件から当事業年度は4件と減少しました。当事業年度は来年度に向けた仕込み・調達の時期と位置付けて活動を実施した結果、販売用不動産の在庫が14,865千円から240,470千円まで増加しました。来年度はこれら在庫を活用した販売強化に取り組みます。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末における総資産は、前事業年度末に比べ143,776千円減少し、5,279,697千円となりました。その主たる要因は、販売用不動産が225,605千円、土地が74,697千円、投資有価証券が93,853千円それぞれ増加し、現金及び預金が171,436千円、商品が445,022千円それぞれ減少したこと等によるものであります。

負債については、前事業年度末に比べ396,687千円減少し、2,093,127千円となりました。その主たる要因は、買掛金が174,624千円、長期借入金（1年以内返済予定の長期借入金を含む）が306,730千円それぞれ減少したこと等によるものであります。

また、純資産については、前事業年度末に比べ252,910千円増加し、3,186,569千円となり、当事業年度末における自己資本比率は60.4%、1株当たり純資産は2,532円17銭となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ171,436千円減少し、1,075,297千円（前年同期比13.8%減）となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、427,006千円の収入超過（前年同期は728,795千円の収入超過）となりました。その主たる要因は、税引前当期純利益484,117千円を計上し、売上債権が1,057千円、仕入債務が174,624千円、棚卸資産が260,888千円それぞれ減少したこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、203,742千円の支出超過（前年同期は67,451千円の支出超過）となりました。その主たる要因は、有形固定資産の取得による支出130,834千円、投資有価証券の取得による支出80,000千円があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、394,699千円の支出超過（前年同期は174,626千円の支出超過）となりました。これは、長期借入れによる収入100,000千円、長期借入金の返済による支出406,730千円、配当金の支払額87,969千円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

2027年3月期の業績予想につきましては、中東情勢の影響による原油・エネルギー価格の高騰に加えて、為替相場や物価上昇の影響により、経済活動や個人消費の先行きは不透明な状況にあります。パソコン市場においては、当事業年度におけるWindows10のサポート終了に伴う特需の反動減により、販売台数の減少が見込まれる状況であります。

このような状況で当社では、パソコン事業については収益性の高いZOAオリジナルパソコンの販売を軸として収益向上に取り組み、販売台数が伸び悩む状況においても利益重視の施策に取り組んで参ります。更に当事業年度にパソコンの販売が増加したことで、アフターサポートのニーズが高まると想定し、お客様へのサービス案内の強化とサポートメニューや価格の見直しを行い、より多くのサポート獲得を推進して参ります。

また、通信販売においては、自社サイトのリニューアルを行い、4月末より運用を開始しております。これにより自社サイトでの販売強化を図り、売上・利益の更なる向上を目指します。その他、Web広告にも注力し、販促を強化することでサイト利用者の増加にも取り組んで参ります。

不動産事業については、当事業年度に仕込み・調達した物件の販売を実践するとともに、新規採用により人員を増強して事業拡大にも積極的に取り組んで参ります。

以上を踏まえまして、2027年3月期の通期業績予想は次のとおりであります。

売	上	高	9,700,000千円	(前期比1.9%増)
営	業	利	497,000千円	(同2.2%増)
経	常	利	503,000千円	(同2.0%増)
当	期	純	340,000千円	(同3.8%増)
		益		

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,246,734	1,075,297
売掛金	504,157	500,022
商品	1,928,075	1,483,053
販売用不動産	14,865	240,470
貯蔵品	5,481	5,127
前渡金	27,296	147,789
前払費用	151,639	150,866
その他	9,869	9,733
貸倒引当金	△280	△414
流動資産合計	3,887,839	3,611,946
固定資産		
有形固定資産		
建物	854,048	854,228
減価償却累計額	△708,357	△719,722
建物(純額)	145,691	134,506
構築物	91,244	91,244
減価償却累計額	△87,573	△88,091
構築物(純額)	3,670	3,152
車両運搬具	22,324	26,307
減価償却累計額	△18,116	△21,476
車両運搬具(純額)	4,208	4,830
工具、器具及び備品	392,779	389,859
減価償却累計額	△381,543	△383,463
工具、器具及び備品(純額)	11,235	6,395
土地	754,978	829,676
有形固定資産合計	919,784	978,562
無形固定資産		
ソフトウェア	10,228	7,898
無形固定資産合計	10,228	7,898
投資その他の資産		
投資有価証券	144,519	238,372
出資金	6,295	6,295
繰延税金資産	67,098	71,642
差入保証金	192,234	191,428
長期貸付金	91,696	83,093
長期前払費用	103,778	90,458
投資その他の資産合計	605,621	681,290
固定資産合計	1,535,634	1,667,750
資産合計	5,423,474	5,279,697

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	630,220	455,595
1年内返済予定の長期借入金	406,730	371,722
未払金	93,001	98,396
未払費用	17,633	18,257
未払法人税等	84,955	105,547
未払配当金	188	127
未払消費税等	25,506	85,768
預り金	20,923	19,137
賞与引当金	32,355	29,834
契約負債	290,775	290,084
その他	1,425	1,062
流動負債合計	1,603,715	1,475,532
固定負債		
長期借入金	771,698	499,976
長期末払金	4,133	4,133
退職給付引当金	110,268	113,486
固定負債合計	886,099	617,595
負債合計	2,489,814	2,093,127
純資産の部		
株主資本		
資本金	331,986	331,986
資本剰余金		
資本準備金	323,753	323,753
その他資本剰余金	668	1,413
資本剰余金合計	324,422	325,166
利益剰余金		
利益準備金	25,000	25,000
その他利益剰余金		
別途積立金	770,700	770,700
繰越利益剰余金	1,723,517	1,963,059
利益剰余金合計	2,519,217	2,758,759
自己株式	△259,346	△255,944
株主資本合計	2,916,278	3,159,968
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	17,380	26,601
評価・換算差額等合計	17,380	26,601
純資産合計	2,933,659	3,186,569
負債純資産合計	5,423,474	5,279,697

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	9,274,325	9,523,533
売上原価		
商品期首棚卸高	1,949,628	1,928,075
当期商品仕入高	6,177,956	6,055,434
合計	8,127,585	7,983,509
商品期末棚卸高	1,928,075	1,483,053
商品売上原価	6,199,509	6,500,456
不動産売上原価	661,094	470,497
売上原価合計	6,860,604	6,970,954
売上総利益	2,413,720	2,552,579
販売費及び一般管理費		
役員報酬	94,926	101,541
給料及び賞与	488,800	525,754
福利厚生費	91,291	97,227
貸倒引当金繰入額	1,572	134
賞与引当金繰入額	32,355	29,834
退職給付費用	7,158	5,442
広告宣伝費	132,613	129,528
賃借料	292,417	293,188
消耗品費	29,415	29,102
水道光熱費	68,900	65,284
減価償却費	31,127	29,363
支払手数料	413,165	440,099
その他	301,560	319,606
販売費及び一般管理費合計	1,985,305	2,066,108
営業利益	428,414	486,471
営業外収益		
受取利息	175	656
受取配当金	2,877	3,417
有価証券利息	757	3,230
受取手数料	5,829	5,696
受取保険金	—	43
その他	1,117	826
営業外収益合計	10,757	13,869
営業外費用		
支払利息	4,122	6,973
その他	0	—
営業外費用合計	4,122	6,973
経常利益	435,049	493,367
特別損失		
減損損失	—	9,249
特別損失合計	—	9,249
税引前当期純利益	435,049	484,117
法人税、住民税及び事業税	140,684	165,843
法人税等調整額	△2,654	△9,176
法人税等合計	138,030	156,666
当期純利益	297,019	327,450

売上原価明細書

不動産売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 販売用不動産取得費		605,278	91.6	411,954	87.6
II その他		55,815	8.4	58,543	12.4
不動産売上原価		661,094	100.0	470,497	100.0

(注) 原価計算の方法は、個別原価計算を採用しております。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金	
						別途積立金	繰越利益 剰余金
当期首残高	331,986	323,753	—	323,753	25,000	770,700	1,499,184
当期変動額							
剰余金の配当							△72,687
当期純利益							297,019
自己株式の処分			668	668			
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	—	—	668	668	—	—	224,332
当期末残高	331,986	323,753	668	324,422	25,000	770,700	1,723,517

(単位：千円)

	株主資本			評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
	利益剰余金合計					
当期首残高	2,294,884	△262,749	2,687,874	18,979	18,979	2,706,854
当期変動額						
剰余金の配当	△72,687		△72,687			△72,687
当期純利益	297,019		297,019			297,019
自己株式の処分		3,402	4,071			4,071
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)				△1,598	△1,598	△1,598
当期変動額合計	224,332	3,402	228,403	△1,598	△1,598	226,804
当期末残高	2,519,217	△259,346	2,916,278	17,380	17,380	2,933,659

当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金	
						別途積立金	繰越利益 剰余金
当期首残高	331,986	323,753	668	324,422	25,000	770,700	1,723,517
当期変動額							
剰余金の配当							△87,908
当期純利益							327,450
自己株式の処分			744	744			
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	—	—	744	744	—	—	239,542
当期末残高	331,986	323,753	1,413	325,166	25,000	770,700	1,963,059

(単位：千円)

	株主資本			評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
	利益剰余金合計					
当期首残高	2,519,217	△259,346	2,916,278	17,380	17,380	2,933,659
当期変動額						
剰余金の配当	△87,908		△87,908			△87,908
当期純利益	327,450		327,450			327,450
自己株式の処分		3,402	4,147			4,147
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)				9,220	9,220	9,220
当期変動額合計	239,542	3,402	243,689	9,220	9,220	252,910
当期末残高	2,758,759	△255,944	3,159,968	26,601	26,601	3,186,569

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	435,049	484,117
減価償却費	31,127	29,363
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,061	134
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△577	△2,521
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,902	3,218
受取利息及び受取配当金	△3,052	△4,073
有価証券利息	△757	△3,230
支払利息	4,122	6,973
為替差損益 (△は益)	0	—
売上債権の増減額 (△は増加)	66,493	1,057
棚卸資産の増減額 (△は増加)	320,861	260,888
仕入債務の増減額 (△は減少)	△144,477	△174,624
前払費用の増減額 (△は増加)	△3,857	736
前渡金の増減額 (△は増加)	△24,329	△120,493
未払金の増減額 (△は減少)	6,487	2,394
未払消費税等の増減額 (△は減少)	2,847	60,262
その他	151,847	28,828
小計	843,627	573,031
利息及び配当金の受取額	3,810	7,303
利息の支払額	△4,567	△6,911
法人税等の支払額	△114,073	△146,416
営業活動によるキャッシュ・フロー	728,795	427,006
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,822	△130,834
投資有価証券の取得による支出	△70,000	△80,000
長期貸付金の回収による収入	9,909	8,599
差入保証金の差入による支出	△476	△2,241
差入保証金の回収による収入	937	734
投資活動によるキャッシュ・フロー	△67,451	△203,742
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	400,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△499,636	△406,730
配当金の支払額	△74,990	△87,969
財務活動によるキャッシュ・フロー	△174,626	△394,699
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	486,717	△171,436
現金及び現金同等物の期首残高	760,016	1,246,734
現金及び現金同等物の期末残高	1,246,734	1,075,297

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は事業別のセグメントから構成されており、「小売事業」及び「不動産事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「小売事業」は、パソコンや周辺機器及びバイク用品を店舗又は通信販売にて販売する事業並びにその付帯事業を行っております。

「不動産事業」は、不動産の売買及び賃貸等の不動産に関する事業を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表 計上額 (注) 2
	小売事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,443,879	830,446	9,274,325	—	9,274,325
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,443,879	830,446	9,274,325	—	9,274,325
セグメント利益	263,602	164,812	428,414	—	428,414
セグメント資産	3,765,046	240,817	4,005,863	1,417,610	5,423,474
その他の項目					
減価償却費	28,615	2,511	31,127	—	31,127
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	7,822	—	7,822	—	7,822

(注) 1. セグメント資産の調整額は、報告セグメントに配分していない全社資産であり、現金及び預金、長期前払費用等であります。

2. セグメント利益の合計額は、損益計算書の営業利益と一致しております。

当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表 計上額 (注) 2
	小売事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,991,872	531,661	9,523,533	—	9,523,533
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,991,872	531,661	9,523,533	—	9,523,533
セグメント利益	428,145	58,325	486,471	—	486,471
セグメント資産	3,506,108	536,190	4,042,298	1,237,398	5,279,697
その他の項目					
減価償却費	28,662	701	29,363	—	29,363
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	22,501	111,333	133,834	—	133,834

(注) 1. セグメント資産の調整額は、報告セグメントに配分していない全社資産であり、現金及び預金、長期前払費用等であります。

2. セグメント利益の合計額は、損益計算書の営業利益と一致しております。

【関連情報】

前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

「小売事業」において、9,249千円の減損損失を計上しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,336.02円	2,532.17円
1株当たり当期純利益金額	236.65円	260.37円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益 (千円)	297,019	327,450
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	297,019	327,450
期中平均株式数 (株)	1,255,057	1,257,621

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。